

人づくりのまち 明石をめざして



新型コロナウイルス感染症対策のお知らせ

明石市はこのたびの新型コロナウイルス感染症による経済支援として、国からの支援とは別に独自の資金援助を行うことといたしました。その支援策を審議するため、当初予算を3月に成立した直後に補正予算案を審議する異例の本会議を4月・5月に開催し、令和2年度の一般会計に補正予算を計上した各種給付金を設ける運びとなりました。その中でも、一般家庭・子育て世帯・高齢者世帯に直結する給付について抜粋した形でお知らせします。（全容は市のホームページをご覧ください）

4月補正予算より

項目	世帯への支給額
ひとり親世帯への緊急給付 (5月支給の児童扶養手当に併せて支給) 申請不要	5万円

5月補正予算より

項目	世帯への支給額
子育て世帯臨時特別給付金給付事業（国からの補助）	対象児童1人につき1万円
児童手当受給者に対する緊急支援給付金 (人数では無く世帯に対しての給付) 申請不要	1万円
高齢者・障害者サポート利用券発行事業 ・高齢者や障害者の日常生活に対して、飲食物等のデリバリーやタクシーの利用等のサービスが受けれる利用券を交付 ・明石市在住の70歳以上の方、および69歳以下障害者手帳の所有者 申請不要	1人あたり1万円 (チケット500円×20枚)
水道料金の基本料金を免除 (料金の6ヶ月分を料金計算時に減額計算) 申請不要	5月以降の使用分 (7月定期検針分～) 水道料金の基本料金の半年分

明石市内において

還付金詐欺

が横行しています

市職員をかたる還付金名目詐欺が明石で相次いでいます

市職員をかたる男らに医療費の還付金名目で高齢者が現金をだまし取られる被害が明石市内で相次ぎました。県警明石署は電子計算機使用詐欺事件とみて調べています。

高齢者を狙って市役所職員を名乗る男から「**医療費の還付がある。申請すればお金が返ってくる**」と電話があった。被害者は郵便局のコールセンター職員をかたる男の指示で、郵便局と銀行の現金自動預払機（ATM）を操作し、何者かの口座に約128万円を送金してしまいました。

他にも、市役所職員をかたる男から「**累積治療費の書類を送った**」と電話があり、約46万円をだまし取られた事件もありました。



井藤圭順からのお願い

5月からコロナ関連で各種給付がある中、様々な手法で現金をだまし取ろうとする詐欺事件が想定されます。必ず以下を守って詐欺に遭わないよう注意してください。

1. 知らない電話番号からの電話（特に携帯電話）は警戒すること
2. 市職員や身内（息子・孫）を名乗る電話にも警戒すること
3. **お金を支払わない**（振り込み・受け渡しなど）
4. **キャッシュカードやクレジットカードを誰にも渡さない**こと
5. あわてず以下の電話番号に連絡すること

明石市総合安全対策室／078-918-5069

明石警察署生活安全課／078-922-0110